

「◎」は新規事業 「○」は拡充事業 「・」は継続事業

自然増に向けた取組み（少子化対策）

「出会い」から「子育て」までライフステージに応じた切れ目のない支援

①結婚支援	②妊娠・出産支援	③子育て支援
○「ぎふマリッジサポートセンター」の運営 (4,778万円) (・ 広域的なお見合いの実施 ◎婚活・お見合いの様子動画紹介 等) ◎結婚を希望する男女の交流会等の開催 (900万円) ・新婚世帯の引越費用等の支援 (8,840万円)	◎第2子以降の出生児への10万円の祝金の支給 (7億2,600万円) ◎不妊治療費の自己負担分の支援 (3億3,000万円) ◎母子保健と児童福祉の一元的な相談機関の体制整備に 向けた支援 (3,131万円) ○「県不妊・不育症相談センター」における休日相談の実施 (286万円) ・出産や子育てへの伴走型相談支援と出産・子育て応援 ギフトの支給 (2億6,137万円)	◎高等学校への進学等を控えた中学3年生への3万円の準備金の支給 (6億500万円) ◎放課後児童クラブの支援員を助言・指導する巡回アドバイザーの派遣 (406万円) ◎進学・就職を控えた生活保護受給世帯の高校3年生への5万円の支援金の支給 (200万円) ○私立学校等の運営に対する支援の充実 (93億5,483万円) ○私立高等学校等の授業料を支援する補助制度の対象世帯の拡充 (3億5,183万円) ○県外大学生等へのUターン奨学金の貸与月額を3万円→6万円に倍増 (2億6,203万円)

女性の活躍と子育てを社会で支える環境の整備

①女性の活躍（県内定着）の推進	②地域社会の意識醸成
○スタートアップの事業化を支援する補助制度における女性起業家への補助率引上げ (2/3→3/4) (1億371万円) ◎県内企業で働く女性のキャリア形成に向けたアドバイザー等の派遣 (500万円) ・新たな「ぎふ女のすぐれもの」の認定・魅力発信 (1,428万円)	○「ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」の認定拡大 (3,007万円) ○出産・子育て応援ギフトの支給を契機とした「ぎふっこカード」参加店舗の拡大 (1,607万円) ◎安心して子どもを産み育てることができる環境整備に向けた県民意識調査の実施 (340万円)

社会増に向けた取組み（新次元の地方分散への対応）

人材を県内に呼び込み定着してもらうための取組み

①魅力の発信	②働く場の創出
○三大都市圏の移住交流拠点や移住情報サイトによる県内魅力情報の発信 (4,623万円) ◎本県の魅力の効果的な発信に向けた移住者目線での地域の魅力調査 (358万円) ○リニア中央新幹線を活用した地域づくりの推進 (6,450万円)	◎サテライトオフィス進出企業と地元企業等の連携による県内定着の促進 (4,640万円) ○本社機能移転の促進に向けた補助制度における対象の拡充 (2,542万円) ・半導体関連産業やデータセンター等の誘致の推進 (31億375万円) ◎「ぎふ森のある暮らし推進協議会」と連携した森林サービス産業の育成支援 (573万円)
③県内就職の促進	④移住定住の促進
◎県内小中学校の新規採用教員に対する奨学金返還支援制度の創設 (制度創設) ○県外大学生等へのUターン奨学金の貸与月額を3万円→6万円に倍増 (2億6,203万円) ※再掲 ◎Uターン就職を支援する拠点の開設 (3,279万円) ・「オール岐阜・企業フェス」による県内企業の魅力発信 (2,567万円)	○東京圏からの移住促進に向けた移住支援金の拡充 (3,855万円) ○県外から移住する若者世帯等に対する移住支援金の支給 (2,510万円) ◎農村地域での「半農半X」等の多様なライフスタイルの実現に向けた調査 (220万円) ・「国際たくみアカデミー」による古民家を活用した移住定住ワークショップの実施 (100万円)